

2017 年〇月〇日

青字→あくまでも「例文」に過ぎませんので、作成の際には研究計画書の内容と矛盾がないよう、十分ご注意ください。

研究に関する情報公開文書

××年×月×日～□□年□月□□日の間に

当施設でがん検診を受けられた方へ

研究課題名「・・・・」について

1. 研究の対象

××年×月×日から□□年□月□□日に当施設でがん検診を受診した方のうち、以下の条件に当てはまる方です。

- 1) ○○○○○○○○
- 2) △△△△△△△△
- 3) ●●●●●●●●

2. 研究目的・方法・研究期間

この研究では、がん検診の受診者において、××の実施後の△△の変化を調査し、××の効果を検討します。あなたの診療録からデータをいただき、解析を行います。

この調査研究は、〇〇の研究費で行うものであり、特定の企業・団体等からの資金や薬品の提供は受けておりません。研究期間は△△年■月×日から〇〇年◇月□日までです。

この研究は、実施前に日本消化器がん検診学会倫理審査委員会で審査され、施設長の承認を受けております。

3. 研究機関および研究責任者

＜研究機関＞：〇〇病院

＜研究責任者＞：〇〇科 医長 ○○ ○○

4. 使用する情報（データ）

診療録から以下のデータを収集させていただきます。

- ・臨床像：性別、年齢、身長、体重、・・・・、・・・・
- ・血液検査の結果：栄養状態の指標(アルブミン、総蛋白)
肝機能検査(AST、ALT、総ビリルビン、・・・・)
- ・画像所見：胃×線検査、内視鏡検査、超音波検査など

5. 研究終了後のデータの保存および廃棄

この研究に使用させていただいた臨床データを集計したものなど、この研究のために

2017 年〇月〇日

作成した資料は外部に提供しません。また、その資料は研究終了から 5 年間保存します。
なお、データを廃棄する際には、受診者個人を特定できない状態にします。

6. 個人情報の保護および研究成果の公表

あなたの診療録から収集させていただくデータについては、個人を特定できる情報（個人情報）を匿名化した上で使用させていただきます。また、この研究の成果は学術目的のために日本消化器がん検診学会の学会誌や学術集会で公表される予定ですが、その場合も、あなたの個人情報は匿名化されていますので、第三者に個人情報が明らかになることはありません。

7. 研究計画書および個人情報の開示

この研究の研究計画書やこの研究の方法に関する資料については、他の方の個人情報および知的財産権の保護に支障がない範囲内で、ご覧いただくことは可能です。ご希望の場合には、下記【問い合わせ窓口】の担当者までご連絡ください。

また、この研究のために収集させていただいた個人の情報についても、〇〇がご希望される場合には、担当者より開示させていただきます。（ただし、××の理由により開示できない場合もあります。）個人情報の開示をご希望される場合にも、下記【問い合わせ窓口】の担当者までご連絡ください。

8. 研究へのデータ使用の取り止め（不参加）

この研究にデータが使用されることについて、取り止めに希望される場合には、データ収集の終了予定である 20××年●月〇日までに、下記【問い合わせ窓口】の担当者までご連絡ください。なお、取り止めに希望された場合でも何ら不利益を受けることはありません。

9. 問い合わせ窓口

この研究の対象となる可能性がある方で、この研究に関するお問い合わせは、以下の担当者にお尋ねください。

【担当者】

氏名：〇〇 〇〇（〇〇病院／□□科）

電話番号：〇〇〇〇-△△△-〇〇〇〇（受付：平日 8:30～17:15）

FAX 番号：

e-mail：